

認知症の方を介護されているご家族へ

～介護の負担や万が一の心配を軽減するためのサービスをご紹介します～

認知症により行方不明となる心配のある高齢者が対象となります

衣類やカバンなどに貼って早期発見 見守りシール(QRコード)の交付

見守りシールにはQRコードがあり、発見・保護した方がスマートフォンなどで読み取ることで、ご家族にメールが届き、発見をお知らせします。発見・保護した方との連絡は、専用のシステム(どこシル伝言板)を使うため、お互いの個人情報が見られることはありません。

- 配布枚数** 40枚(初回交付分、無料。月額使用料などはかかりません)
※追加希望の場合、1セット(40枚)3,960円
- 使用方法** 見守りシールを普段使用している衣類やカバンなどに貼り付けてください。
- 申し込み** 固へ電話で(随時)。

万が一、行方不明になったら…



←こちらはサンプルです。(紹介動画)

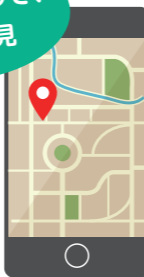
市民の皆さまへ お出かけの際に見守りシールを貼っている方が困っている場合、可能な範囲でお声がけやQRコードの読み取りなどの支援、固へ連絡いただきますよう、ご協力をお願いします。

衣類やカバンなどに入れて早期発見 GPS機器の利用に要する経費の一部の助成

離れていても居場所を検索し、早期発見・早期保護につながるGPS(位置情報システム)機器の利用に要する経費の一部を助成します。

- 助成額** 初期費用(上限7,000円)、毎月の基本料金(上限月額500円)
※別途検索費用、現場急行料金などは自己負担
- 申し込み** 契約する前に必ず、固へ電話で。

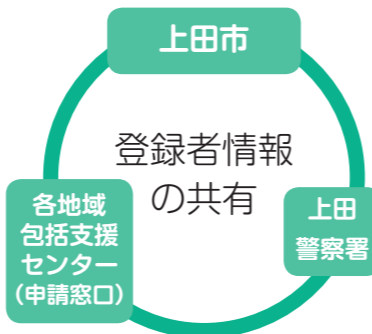
情報共有して、
早期発見



上田市認知症見守りネットワーク登録

基本情報を事前に登録し、上田市、お住いの地域を担当する地域包括支援センター、上田警察署が情報共有することで、早期発見・早期保護につながります。

- 対象** 在宅生活されている方 ●**料金** 無料
- 申し込み** 担当ケアマネジャー(介護支援専門員)または、お住いの地域の「地域包括支援センター」へ相談ください。
- その他** 上田市認知症見守りネットワーク登録した方は「個人賠償責任保険*」に自動的に加入となります。
※他人にケガを負わせたり、電車などの運行に影響ある行動をすることで、高額な損害賠償請求が発生する場合に備えた保険です。保険料は全額市が負担します。



- 固 高齢者介護課 ☎ 23-5131
(上田市認知症見守りネットワーク登録) ☎ 23-5140
- 固 高齢者支援担当 ☎ 42-0092
- 固 高齢者支援担当 ☎ 72-4700
- 固 高齢者支援担当 ☎ 85-2119

●各地域包括支援センターの問い合わせ先

神川地域包括支援センター ☎ 29-2266	中央地域包括支援センター ☎ 26-7788
西部地域包括支援センター ☎ 25-1101	城下地域包括支援センター ☎ 22-2360
神科地域包括支援センター ☎ 27-2881	川西地域包括支援センター ☎ 26-1172
塩田地域包括支援センター ☎ 37-1537	丸子地域包括支援センター ☎ 42-0015
真田地域包括支援センター ☎ 72-8055	武石地域包括支援センター ☎ 41-4055

認知症に関する個別の相談会などもあります。ご家族の問題を抱え込まず、お気軽に相談ください。



高齢者介護課 齊藤

聴覚や発話に障がいのある方へ 「NET119 緊急通報システム」 をご利用ください

ネット
NET119 緊急通報システムは、聴覚や言語機能の障がいなどにより、電話での緊急通報(119番通報)が困難な方を対象とし、スマートフォンや携帯電話などからインターネット接続を利用し、消防へ緊急通報ができるサービスです。



対象

- 聴覚に障がいがある方
- 音声の聞き取りが難しい方
- 音声の発声に障がいがある方
- 発声が難しい方

聴覚の障がいだけでなく、音声の発声による通報が難しい方
※このサービスは対象になる方のみ使用できます



消防本部へ緊急通報



自宅や外出先



NET119 緊急通報システム 登録説明会

DVDを見た後に、登録手続きを行います(所要時間は約15分～30分)。参加者が多い場合、待ち時間が長くなる場合があります。お時間に余裕をもって、時間内のお好きな時間にお越しください(申込不要)。

- 日時** 3月14日(日) 13:30～17:00
- 場所** 上田創造館1階文化ホール(上田原1640番地)
※登録説明会以降は、上田地域広域連合消防本部 警防課(上田市大手2-7-16)へお越しください。
- 持ち物** スマートフォンや携帯電話など*、本人確認書類、障害者手帳(お持ちの方)
※対応機種は、インターネット通信が可能であること、Eメールの送受信が可能な携帯電話、4G LTEケータイ、スマートフォン、タブレット(Android/iOS)です。なお、一部、お使いの端末によってご利用できない場合があります。

注意事項

スマートフォンや携帯電話など、アクセス制限や迷惑メール対策の設定をしている場合、NET119からのメールが受信できないことがあります。事前に「web119.info」からメールを受信できるように、ドメイン解除設定をしてください(操作方法は、電話会社に相談ください)。

- 固 上田地域広域連合消防本部 通信指令室 ☎26-0119 ☎23-6901
- 固 障がい者支援課 ☎23-5158 ☎24-9423

日本遺産認定記念シンポジウム・打ち上げ花火を開催

12月13日(日)・20日



「レイラインがつなぐ『太陽と大地の聖地』～龍と生きるまち 信州上田・塩田平～」というテーマで日本遺産の認定を受けた上田市。

この認定を記念し、シンポジウムを開催しました。当日は、多くの方に来場いただき、「別所温泉の岳の幟・三頭獅子」や「信州塩田平・和願太鼓」のアトラクション、日本遺産大使の三國清三氏による基調講演などを行いました。

また、20日には、「花火で結ぶ日本遺産の道」と題して、レイライン上の3地域7箇所で行った打ち上げ花火も行いました。

今後も日本遺産を活用し、市民の皆さんと共に地域の活性化や観光振興に役立てる取組を進めていきます。



毎年大盛況！
真田の郷ゆきむら夢工房で餅づくり



ゆきむら夢工房を利用する真田地域の「もち部会」では、毎年12月～1月中旬にお餅の請負加工を行っています。今回は12月1日から予約を受け始め、12月15日から餅づくりが始まりました。もち米は注文者の持ち込みになります。部会の立ち上げ当時から携わっている神林さんは「今の体制になるまでは何年もかかったけど、最近は若い方も会に入ってきて良かった」と話されていました。昔は多くのご家庭で年末に餅をついていましたが、時代とともに変化している中、地域の団体が地域の施設を利用して作っているお餅は大盛況です。



地域に貢献！
露草橋の欄干塗装実習

地域の活性化と人材育成を目的として、上田市、上田市商工会とパートナーシップ協定を締結している丸子修学館高等学校が授業の一環として11月6日から約1か月にわたり、工業分野を選択する3年生の生徒6名が中心となって、依田川に架かる全長119mの露草橋の欄干の塗装を行いました。

経年劣化により塗装の剥がれが目立っていた橋は、生徒が細部まで丁寧に塗り、見違えるようにきれいになりました。



まるで“えほん”の中にあるみたい
こまがたかつみ
駒形克己「え！ほん」展 開催中

1月31日
まで
開催中

内覧会は、造本作家の駒形克己さんが園児たちに分かりやすく案内しました。園児は、動物の耳がついたフェイスシールド(無料貸出)を頭に着け、物語が進んでいるかのような体感をしていました。また、12月13日、駒形さんをつくるワークショップでは、世界に1つだけのオリジナルフェイスガードを作りました。「はじめはドキドキしました。材料をよく見たり、触っていくうちに作りたい形が見えてきて、素敵なフェイスガードになりました。」など、子どもから大人まで熱中して制作している様子が伺えました。

1月31日(日)まで展示会を開催しています。皆さんも驚きや発見の出会いを楽しんでみませんか。



▲ワークショップの様子



「りずむチャンネル」がアイデア賞受賞！ abn・八十二ふるさとCM大賞NAGANO 12月6日(日)



abn(長野朝日放送)主催「第20回abn・八十二ふるさとCM大賞NAGANO」の最終審査会が長野市ホクト文化ホールで開催されました。市内にある多機能型支援事業所リズムのYouTube企画制作団体「りずむチャンネル」が制作した「若者が、継ぐ街。信州上田」がアイデア賞を受賞し、作品はabnで年間30回放送される予定です。

CM大賞は、地域の特徴や魅力を30秒のCMで制作し、県内各市町村が窓口となって応募するもので、今年は全83作品のうち20作品が最終審査に進みました。

